

内科 小児科 漢方  
産科 婦人科  
浮田医院  
だより



第 52 号

発行所：内科 小児科 漢方 浮田医院

〒520-1214 滋賀県高島郡安曇川町末広3丁目28

TEL 0740-32-3751

FAX 0740-32-3795

(パソコン) <http://www2u.biglobe.ne.jp/~ukita/>(携帯) <http://www.ukita.gr.jp/i/>

e-mail: kanpou@mui.biglobe.ne.jp

発行日：2004年12月5日(日)

発行者：浮田 徹也



# 漢方薬のよさ(52)

## 感冒

今年ももうわずかの日数を残すのとなりました。紅梅、白梅、桜、澄んだ水をたたえたダム、菜の花、紫陽花、朝日、朝顔、ススキ、おみなえし、紅葉、イチヨウ、シクラメン・・・色々な花、暖簾、焼き物、海、湖、山川などの景色が色々な場面、心を鮮明に蘇らせてくれます。私の周りで、従業員、患者様、業者の方々、友人、家族、見知らぬ人たちが・・・が動き、私を助けてくれました。外来、お産、手術、在宅、学会、研修会・・・どこでも誰かの助けがあつて楽しく過ごせました。ゆっくりゆっくり、あせらずに毎日を過ごしていきたいものです。来年も浮田医院を少しだけ変えたいと思います。それには皆様の助けが要ります。これからもよろしくお願いします。



夕日 (和歌浦 番所庭園)

今月は感冒のお話です。激しい感冒を傷寒、軽い感冒を傷風、中寒と言います。悪寒(強い寒気)や悪風(弱い寒気)、筋肉痛(関節痛)、鼻づまり、喉痛、発熱などの症状が強く、脈も力強い感冒(太陽病)、寒



気が強く、倦怠感、無気力感、咽痛などの症状があり、脈の弱い感冒(少陰病)、食欲低下、悪心(ムカムカ)、寒気と発熱を繰り返す感冒(往来寒熱)(少陽病)に分類されています。太陽病には麻黄湯、葛根湯、桂枝湯、大青龙湯など、少陰病には麻黄附子細辛湯、麻黄附子甘草湯、真武湯など、少陽病には小柴胡湯、柴胡桂枝湯、柴葛解肌湯などを使用します。

では、実例を挙げましょう。

二〇歳男性、感冒。顔は赤く、悪寒と発熱(三九℃)。昨日、咽痛、寒気、筋肉痛を自覚。今日は、節々が痛く、頭痛、鼻づまり、咽痛が激しい。下痢、便秘、嘔吐などはない。腹は硬く、心下部で両側腹直筋が緊張。脈は浮、緊張、速い。舌は淡紅色、薄白苔。そこで、大青龙湯を処方。当日、びっしょり汗をかき、翌日解熱した。

十六歳男性、感冒。顔は赤く、悪寒と発熱(三九℃)、食欲不振、筋肉痛を自覚。三日前から、寒気、発熱(三十八℃)、食欲不振、筋肉痛が続く。腹は軟らかく、心





下部で両側腹直筋が緊張。脈は浮、緊張、速い。舌は紅色、厚黄苔。そこで、柴葛解肌湯を処方。二日間、尿量が増え、発汗し、三日後回復。

三十五歳女性、感冒。顔はさえない。悪寒と倦怠感、発熱（三八℃）。昨日から、咽痛、寒気、頭痛、倦怠感を自覚。下痢、便秘、嘔吐などはない。腹は軟らかい。脈は浮、遅、弱。舌は淡紅色、薄白苔。そこで、麻黄附子細辛湯を処方。翌日には回復した。

二十八歳女性、口内炎、慢性扁桃腺炎。顔は赤黒く、肌は褐色傾向、お腹は、硬く、両側腹直筋緊張、両側臍傍圧痛、右下腹部の抵抗と圧痛を認めた。脈は緊、速い。舌は紫紅色、厚黄苔。そこで、柴胡清肝湯、桂枝茯苓丸、サフランを処方。三ヶ月後から、口内炎の数と程度が改善し始めたが、治癒までに二年かかった。

生後六ヶ月。男児。便秘。四〜七日に一回排便。浣腸を繰り返している。肛門をオリーブ油で刺激しても排便しない。顔色は普通、機嫌はよく、お腹の膨満、嘔吐もない。そこで、麻子仁丸



〔院長〕

を処方。排便し始めたので、二週間後より、小建中湯に変更。六ヶ月後廃薬。

三十七歳女性、めまい、便秘。顔は赤く、舌は淡紅色、腹は軟らかく、心下部と右下腹部に抵抗と圧痛。脈は沈、緊、遅。舌は淡紅色、薄白苔。そこで、苓桂朮甘湯加菊花を処方し、大黃牡丹皮湯を兼用。翌日から症状が改善。二ヶ月後、五苓散を処方し、大黃牡丹皮湯を兼用に変更。一年間続けて廃薬。三年後も再発していない。

本格的な冬がやってきます。お風邪など召されませんように。体の不調、悪寒、悪風などを自覚されるようなことがあればご相談ください。

よろしくお願ひします。

よいお年をお迎えください。

次回は、不妊症についてです。



## 口内炎

虫歯、義歯、胃腸障害、感染症、妊娠、月経、薬物障害などが原因で口中粘膜や舌が荒れて痛む。外用薬、うがい、漢方薬などを利用して治療します。再発を繰り返す場合、からだやこころの乱れを調節する治療を取り入れます。



## 赤ちゃんの便秘

機嫌よくお乳の飲みも変わらず、便も硬くなければ心配ありません。オリーブ油、当院の漢方軟膏などで肛門の刺激しても、排便がなければ、浣腸やお薬（下剤、漢方薬）を処方します。もし、嘔吐、腹部膨満、筋緊張低下、浮腫、顔貌の変化があれば要注意です。



## めまい

生命にかかわるめまい（脳梗塞、出血、腫瘍、外傷など）でなければ、漢方薬中心の治療で効果があります。発作の時は、注射や点滴でめまいがよくなることでしょう。めまいを起こしやすい体質を改善することが必要です。



## 当院の漢方治療



### 剤型

- ・エキス漢方薬：錠剤**タイプ**の漢方薬と顆粒**タイプ**の漢方薬があります。
- ・漢方煎じ薬：良質の生薬を組み合わせた漢方薬。**40～60分**煮て作ります。

当院の**顆粒タイプ**の漢方薬は、胃になじみやすい反面、湿気に弱いので、乾燥剤の入った容器に入れ、しっかり蓋をして下さい。それでも固まる場合、**冷蔵庫で保管**して下さい。漢方薬が固まりやすい場合、当院の**漢方薬専用容器**（無料）をご利用下さい。

### 適応症

便秘、頭痛、肩こり、腰痛、食欲不振、疲れ、冷え、むくみ、痛み、痺れ、動悸、めまい、ほてり、発熱、かゆみ、排尿障害・・・などすべての症状。

#### ・漢方薬のよく効く疾患

アトピー性皮膚炎、更年期障害、便秘、腰痛、肩こり、子宮内膜症、子宮筋腫、生理痛、冷え性、不妊症、低血圧、めまい、頭痛、下痢、動悸、過敏性大腸、慢性疲労、風邪、肥満、夏ばて、慢性肝炎、肝硬変、慢性胃炎、慢性肺炎、慢性胆嚢炎、胆石、胃十二指腸潰瘍、痛風、慢性膀胱炎、血尿、前立腺肥大、蕁麻疹、接触性皮膚炎、にきび、慢性中耳炎、慢性扁桃腺炎、慢性副鼻腔炎、口内炎、口腔乾燥、虚弱児、切迫流産、妊娠中毒症、産後回復不全、乳腺炎、乳汁分泌不全、乳腺症、上下肢浮腫、膝関節症、神経痛、帯状疱疹後神経痛、下肢静脈瘤、クーラー病・・・

#### ・漢方薬と西洋薬を併用することの多い疾患

高血圧、高脂血症、高コレステロール血症、アレルギー性鼻炎、不眠症、自律神経失調症、うつ病、骨粗鬆症、糖尿病、慢性関節リウマチ、痔、肝硬変、喘息、腎炎、甲状腺疾患、夜尿症、脳梗塞後遺症、脳出血後遺症、抗がん剤使用後倦怠感、抗がん剤使用時副作用・・・

### エキス漢方薬と漢方煎じ薬

- ・軽症 ・ 中程度の病気：漢方製剤（顆粒あるいは錠剤）を組み合わせで治療。
- ・重症の病気、エキス剤が無効：漢方煎じ薬で治療。

**女性の方、男性の方、お子様、高齢の方**、ご相談下さい。

問診、望診（舌診）、聞診、切診（腹診と脈診）の東洋医学的診察法（**四診**）や検査（超音波、血液、便、尿、腔分泌物、心電図、骨量測定・・・）などを利用して、漢方薬を決めます。

### 骨量測定（4～6ヶ月ごと）

**1分で測定**（極少量のX線吸収を利用）。結果は、直ぐにお渡しします。骨破壊度の検査（尿）も実施しています。

### 処置診

処置、検査、点滴、鍼、スーパーライザーをご希望の方、**診察券**を入れ**受診者名簿**に、**氏名**を書き**処置の欄**にチェックして下さい。

### 皮内針、針管付き鍼

内皮針は1～2mm、針管付き鍼は30mm、いずれの鍼も刺す時の痛みはありません。  
肩こり、腰痛、膝関節痛、神経痛、筋肉痛、頭痛・・・の治療に適しています。

### 外来休診日

外来診察は、12月31日（金）夜診～1月3日（月）夜診の間、お休みします。  
お産や急患はこのかぎりではありません。

### アトピー軟膏 健康食品

漢方薬（生薬）のみで作られた軟膏です。

- ・紫雲膏 ・ 太乙膏 ・ アガリスク ・ メシマコブ
- ・ 靈芝 ・ AHCC ・ サメ軟骨

### 在宅訪問診療とは

患者さんあるいはその家族の人と相談のうえ、その家族を訪問し、**計画的に診療と治療**を行います。  
往診と違い、**定期的に（月に2～72回）訪問診療**を行い、患者さんの健康を管理します。  
**在宅診療についてお気軽にご相談下さい。**

### 漢方入浴剤

美芳湯：冷え症、湿疹、あせも、にきび・・・  
昇竜湯：腰痛、肩こり、神経痛、疲労回復・・・  
**アトピーの方の漢方入浴剤**もお作りします。

### 寝たきり老人在宅総合診療とは

病院及びその他あらゆる老人用施設に入所できず、家庭で家族が介護している人の家に行き、**居宅療養のお手伝いをする制度**です。**費用は1割の負担**になります。**介護保険に制約されません。**

### 健康保険証の確認

**保険証は毎月確認**することになっています。保険が使えなくなると困りますから、**保険証の変更**は、早急に受付に連絡して下さい。

## 外 来 診 療 時 間

	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00～正午 (月～土)	○	妊婦外来	○	○	妊婦外来	○	—
午後5:30～午後7:30 (月、水、金)	○	—	○	—	○	—	—

- ◇漢方外来(月～土)：内科、小児科、皮膚科、産婦人科、整形外科、耳鼻科、眼科・・・など全科の漢方治療。
- ◇更年期外来(月・夕方)：更年期の方、思春期の方(女性、男性、どなたでもお越し下さい)
- ◇不妊外来(水・夕方)：赤ちゃんの欲しい方(ご夫婦でもお越しになれます)
- ◇妊婦外来(火、金)：妊婦健診、妊娠中の方(火)午前11:00～正午は赤ちゃん健診、産後健診
- ◇助産師相談(第2、3金)：妊婦相談、乳房相談、育児相談 午前8:40～午後12:30(日程は掲示)

### 前期と中期-母親教室

日時：12月8日、1月7日(金)、2月4日(金)  
3月4日(金)、4月8日(金)、5月13日(金)  
対象：妊娠7ヶ月までの方(定員5名)(無料)

場所：当院1階 申込方法：申込ノートでご予約して下さい。お気軽にご参加下さい。ご主人の参加も歓迎します。  
お産まで奥様の腰をマッサージ(さする)するコツを習得してください。

### 後期-母親教室

日時：12月15日(火)、22日、1月12日、26日、2月9日  
23日、3月9日、23日、4月13日、27日(水)  
対象：妊娠8～10ヶ月の方(定員5名)(無料)

### 母親教室ティータイム

“ツィームトシュテルン”12月に入ると、町ではクリスマスに向けてツリーやリースなどの飾りがいっぱい・・・  
その中に必ず見かけなのが、この星形のお菓子です。  
“紅茶のシャルロット”アールグレイの香り豊かなシャルロットはブランディ入りのちょっとおとなの味です。  
ちょっと早いクリスマスをお楽しみください。



### 舌診(漢方薬)

舌の診察は「舌質」と「舌苔」ですが、それぞれ「慢性病、体質」と「急性病、治療状態」を診ます。また、舌の部位で臓腑を診ます。舌尖では心、舌中では脾胃(胃腸)、舌根では腎、舌側では肝、舌辺では肺です。その他、「地図状舌」「鏡面舌」「皺状舌」などの特徴のある舌もあります。正気、気血、臓腑、病気などの虚実、盛衰、性質などを診察できます。脈、腹、問診、症状と合わせて、漢方薬を処方する目安にしています。



### 分娩予約

妊娠34週までに受付で予約して下さい。ご予約には、分娩予約カードと予約金5万円が必要です。  
予約された方には、母と子のてびきをお渡します。

### お屠蘇

延寿屠蘇散と言い、中国では早くすたれましたが、日本では宮中行事から民間に広がり、江戸時代に曲直瀬玄朔の工夫で完成しました。  
ご家庭でお作りください(無料)。

### 携帯ホームページ

助けて ウッキー! DRウッキーの悩み相談  
婦人科 産科 漢方科 友達に教える  
外来診療のご案内などを掲載(i-mode対応)

### パソコンホームページ

漢方のページ(当院の漢方治療、症例)  
産婦人科のページ(入院、食事、各種教室、指導)  
老人医療のページ(在宅訪問診療、予防接種)  
当院の施設案内、当院への交通(車、JR)  
周辺の観光地など掲載(滋賀県)。

### 助産師相談

妊娠中、分娩、母乳、育児の相談と健診の説明。  
お一人およそ15～20分に対応します(無料)。  
日時：第2、3金曜日 午前8:40～午後12:30

### 赤ちゃん健診

1ヶ月、2ヶ月、3ヶ月健診をしています。  
日時：毎週火曜日 午前11:00～正午(有料)

### 入院食(手作り)

心のこもった手作り料理です。素材、味付け、メニュー・・・など、絶えず工夫し研究しています。

### 従業員募集

看護師、助産師(常勤、パート)。面接：随時、  
各種保険加入、賞与：年2回、交通費支給。